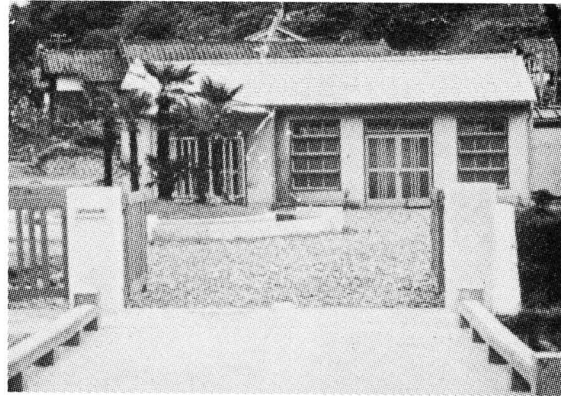


(5) 三春町の水道のうつりかわり

昭和30年3月～34年3月

さくらがわ  
桜川水げん地

- 工事計画
  - ・1人1日 100ℓ
  - ・1万人
  - ・1日 1,500m<sup>3</sup>まで
  - ・三春地区
- 水道はあまり使われず、三春地区の2千戸位が水道をひいただけだった。

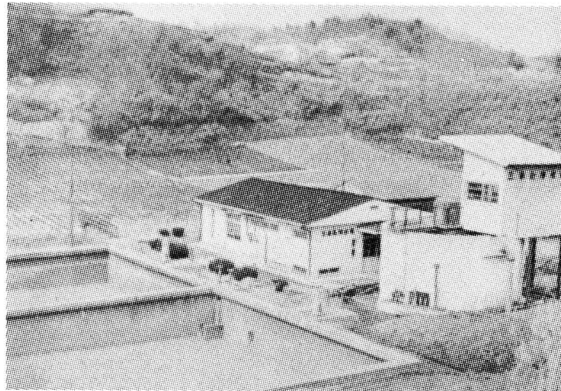


(桜川の水が少なくなった。)

昭和34年3月～45年3月

やしまがわ  
八島川水げん地

- 工事計画
  - ・1人1日 100ℓ
  - ・1万人
  - ・1日 1,500m<sup>3</sup>まで
  - ・三春地区と平沢の一部
- けんこうでゆたかな生活にしようと考え、水道を使う人が多くなった。



昭和45年3月～今

おおたきねがわ  
大滝根川水げん地

- 工事計画
  - ・1人1日 421ℓ
  - ・1万人
  - ・1日 4,500m<sup>3</sup>まで
  - ・三春地区、平沢、熊耳、貝山、蛇沢、鷹巣、西方、沼沢の一部
- 生活がゆたかになったほかに、工業でもたくさんの水を使うようになった。

